

[illegible]

重複距離	14m	20m
步行距離①	18m	26m
" ②	34m	39m

1階平面図兼配置図 1/200

Handwritten Annotations:

- Top Left:** 12=13でOK.
- Top Center:** みんなの広場 (39)
- Top Right:** 車いす使用活用 (1), 駐車場 (前4台), 管理・サービスが送迎バス専用
- Center Left:** クリエーションホール (156), CH=5,500
- Center:** 利用者の駐輪場 (14台), ホンパ室, 風除室, PS, エントランスホール, 土都吹抜
- Center Right:** 事務室 (21), 医務室 (12), 会議室, 診療室, EPS
- Bottom Left:** 納材室, ホワイエ (64), 厨房, レストラン (139.5)
- Bottom Center:** 休憩室, 調理室 (84), 便所 (男), 車いす仕様, 便所 (女)
- Bottom Right:** 休憩室
- Right Side:** 1,500以上, 6,000, 6,000, 6,000, 3,000
- Bottom:** 2,000, 6,000, 6,000, 7,000, 40,000, 7,000, 2,000
- Bottom Center:** 40.4m (南面切替 (2m~3m可))
- Bottom Right:** 13.3m (南面切替)

水吹坂とれつ苦肉の策

基準階平面図 1/200

屋上緑化

モーター

外調機

室外機

自然換気

居室9 (21)

居室10

バスルーム

洗濯室

共用リビング (42)

キッチン

ダイニング

廊下

倉庫

居室1 (21)

居室2

居室3

居室4

居室5

居室6

居室7

居室8 (21)

EPS

床面が狭い

2面折角アール!

屋根を示す

模を示す

5.000

7.000

28.000

6.000

18.000

7.000

重複距離 7m

歩行距離 17m

218m

延床の面積がある部分

断面図 1/200

勾配方向が見えない失格

10 2

10 2

居室3 2,200

居室3 2,200

機織訓練室 2,600

浴室 2,600

廊下 2,600

ホール 2,600

クラクションホール 5,500

室外機 外調機 屋根緑化

建築物の
▽最高高さ

▽RFL 1,800

▽4FL 3,500

▽3FL 3,500

▽2FL 4,000

▽1FL 4,000

▽GL 2,500

▽基礎底盤

16,900

3,000 6,000 25,000 6,000 7,000 2,000

25,000

500

いかりとセリ、クラクション

面積表 (算定式は、算出過程がわかるものとする。算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)			製図試験.com 答案用紙I		エスキース	提出	添削	
建築面積			(算定式) $40 \times 18 + 12 \times 7 + 14 \times 3 + 13 \times 5 + 21 \times 0.5 + 7 \times 0.5 + 7 \times 0.5$	83.3%	所感 Ver.1 変換	要点	枚数	課題No
建ぺい率			(算定式) $83.3 / 1320$	66.8%	Ver.2 両面計算	作図	分	模試
床面積	1階	(算定式) $40 \times 18 + 12 \times 7 + 13 \times 5$	= 823.5	合計 2.402	修正2F, 1F床面752	ID	20-0000	
	2階	(算定式) $28 \times 18 + 12 \times 6 + 6 \times 2 + 2 \times 4 - 1 \times 2.5 - 2 \times 3$	= 587.5		Ver.3 両面修正	ハンドルネーム	katsuwo	
	3/4階	(算定式) $(28 \times 18 - 1 \times 2.5 - 2 \times 3) \times 2$	= 495.5 \times 2		2F2面修正			

ES00 全体のポイント・ア。④間口数 6スパン

① 2ユニットが通常か → 2ユニット

② 2ユニット/1ユニットか → 1ユニット → **大窓か?**

③ 2ユニットは約20m², 共用し40m² → **40m²を**
要求室も満たす40m²分 → 7x6/6x7

⑤ 敷地 44 → **6x4=24m²は**
入すかな? → **7x6/6x7**

⑥ EV → **利便性** 1+ ④ 1+ ② 2+ → **木目日照OK**

⑦ 日照及び採光 → 共東(直上向) → **②**

⑧ 主要なヤネは勾配ヤネ。 → **③**

⑨ 留意事項... ひとつも異なる点を重点的に読み。

⑩ 外観仕様指定

⑪ 非常用出入口

⑫ 特選 T 2ト化

⑬ 1ト化 + 全周バルコニー + 屋外ハコ

⑭ 3. 要点

→ 各棟に木目付なし。

ES02 要求図書 = アウトプット 4ページ

④ 基準下は3F (階段注意)

ハ 4階のヤネ形状を破線で示す → **⑤**

⑤ 2-7

⑥ 1/4ホルールの吹抜を含み、屋根勾配が → **⑥**

木目位置で示す。

ES03 敷地読み

敷地 44 → **①** **②** **③** **④** **⑤** **⑥** **⑦** **⑧** **⑨** **⑩**

⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

ES04 建築物

4F建 地下なし

2400 → 2600 → 2800

58 → 62 → 66

15.5 → 15.5 → 15.5

11.4 → 11.4 → 11.4

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

20 → 20 → 20

ES06 最大計画

40m x 19m

2 → 40 → 2

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

6 → 6 → 6

ES07 全室リスト

168 → 150 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

80 → 80 → 80

ES09 三注意点は⑨点あるが

⑨点あるが、⑩点と敷地が大きい。⑩の木の根が深いため、
めいばい建てられず。

ES10 浴室

屋上は1階から2階まで。1階は1F。

→ これはどう考えても1-2Fは通所があることを意味する。なので2Fから始めて
1Fはバランスをとる必要がある。

ES11

10m → 5.5m → 4.5m

ES12 A室

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

17.5 → 29

ES13 敷地読み

敷地 44 → **①** **②** **③** **④** **⑤** **⑥** **⑦** **⑧** **⑨** **⑩**

⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の要点等を具体的に記述する。

なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

(1) 建築物の動線・ゾーニングについて利用形態に応じて配慮した点(図示必須)

居宅サービス部門は主に2階に配置し、外部の訪問者の利用を考えレクリエーションホールは1階に配置すると共に公園に面するレストランも1階に配置することで、一般の方々にも親しみやすい施設計画となるよう配慮した。3－4階の特養部門については、利用者用エレベーターと共にサービス用エレベーターを配置し、調理室からの動線に配慮した。

図示欄

(2) ユニットケアについて計画上配慮した点

共用リビングを道路及び公園部分に面する位置に計画し、ユニットの中心となるよう位置付けた。

各居室でプライバシーを担保しつつ、コミュニティが計れるよう、共用リビングは壁を設けずオープンな設えとした。またパントリーもリビングに向けてオープンな作りとすることで、家庭的な雰囲気をだしつつ、入居者に目が届くよう配慮した。

(3) 高齢者利用という観点でのセキュリティについて配慮した点

徘徊やバルコニーからの転落防止に備え、エレベーター、階段、バルコニーへの掃き出し窓は全て電子錠とし、カードによるセキュリティ管理をすると共にスタッフコーナー及び1階事務室で集中管理できるよう配慮した。また転倒防止や転倒時を考え、床材には弾力性がありつつ滑りにくい材料を選定した。共用部には全て手すりを取り付け、角面はアールを取る等事故防止に配慮した。

(4) 建築物に採用した構造種別、架構形式、スパン割り等を採用した理由及び主要な部材寸法

構造種別は建築物の耐久性、静音性等から鉄筋コンクリートとし、靱性に富み、平面計画に自由度の高いラーメン構造とした。スパン割は、経済性及び施工性に配慮し主として6m×7mとし一部6mx6mを採用した。またレクリエーションホールは無柱とするため12mのPC梁を採用した。

大梁:500x800	柱	: 800x800
小梁:300x500	基礎底盤厚:	t=500

(5) 各設備スペースの位置について配慮した点

主要な屋根が勾配屋根であるため、3階屋上のフラットな部分にキュービクル、外気調整機、空調室外機、自家用発電機を配置した。3階屋上を利用することによりメンテナンス及び床面積の有効活用に配慮した。EPSは上下階同一の位置として配線ロスを防ぎ、PSは極力横引きを減らす配置に配慮した。

給湯は局所式とし、洗面等は小型の電気給湯器を、それ以外はガス給湯器を用いて壁面設置とした。

(6) 空調計画について特に配慮した点

特養部門及びショートステイとなる4人室は24時間空調しつつ、各室の個別空調をするという前提で全館空冷ヒートポンプパッケージ方式のエアコンを採用した。特に天井高さのあるレクリエーションホールは、能力の高い床置きダクト接続型とし、それ以外は天井カセット型とした。換気については、外調機を導入しつつ便所等から機械排気する第1換気方式を取り入れ、必要換気量を確保するよう努めた。

質問欄